


1日(火)~6日(日)	栗原一郎氏絵画作品展
6日(日)	第38回福祉バザー
16日(水)	寿生きがいひろば「人生歌い語りのつどい」
20日(日)	くるみる ふっさ イベント「ママズカーニバル」

**まちの写真ニュース**  
プチギャラリーでは、12月1日~6日の日程で、市内在住の現代洋画家・栗原一郎氏の絵画作品展を開催しています。



栗原氏の作品「学舎」

今号の主な記事

2面自由広場活用説明会が開催されました 3面市職員募集 5面拝島駅南口周辺の道路交通形態の変更のお知らせ 6.7面12月3日~9日は「障害者週間」です 8面子育て応援メニュー 9面地域まなびあいボランティアをご利用ください



**福生のまちを守るため、皆さんの力をお待ちしています。**

福生市消防団では、一緒に活動する「仲間」を募集しています。

**〈消防団とは?〉**

常勤の消防署職員とは異なり、火災や台風などの災害時に、仕事や学業に支障のない範囲で出動し、その地域での経験を生かした消火活動などを行い、福生市民の生命、財産を守ります。

消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員で、活動中に負傷した場合に公務災害補償制度や一定期間以上勤務して退団された方には退職報償金制度などが適用されます。

また、福生市では学生消防団活動認証制度を導入しており、学生団員の就職活動の際には社会貢献活動に取り組んでいることの証明書も発行しています。

**〈福生市消防団について〉**

本部 11 人、第一~五分団各 35 人ずつ、合計 186 人で組織されています。任期は 1 期 2 年ですが、転居、転勤、家族状況などで途中退団することもできます。

**【対象】** 市内在住または在勤の 18 歳以上の男性

**【募集期間】** 随時、福生市役所、各分団で受け付けていますが、定員が満たされた場合は、登録していただき、定員が欠けた時にお声を掛けさせていただきます。

**【問合せ】** 安全安心まちづくり課防災係 ☎ 551・1638

**〈活動内容〉**

**①災害出動**

**「火災」:** 地域に住みまたは勤務している消防団員は、地域の隅々を知っている経験から、消防ポンプ自動車が進入できないような裏道などからホースをかつぐなどして火元に駆け付け、放水し、火元に近い住宅への延焼を食い止めています。

**「台風、大雨などの風水害」:** 近年、頻繁に発生している台風に対し、消防団員は台風接近とともにいち早く参集、出動し、地域の安全を守っています。

**「地震」:** 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災では、地震発生後 30 分以内には、消防団が指揮車と 5 台の消防ポンプ自動車を出動させ、市役所に設置された災害対策本部室と無線連絡を取り合い、いち早く市内の被害状況を把握し、対処しました。

**「雪害」:** 平成 26 年 2 月に福生市はいまだ経験したことのないほどの大雪に見舞われ、生活道路もまったく機能しない状態となりましたが、消防団員は地域住民の生活を取り戻すため、昼夜を通し除雪を行い、その行動は非常に高く評価されました。

**②防災活動**

福生市総合防災訓練をはじめ、地域の防災訓練に参加し、日ごとの訓練などで習得した知識や技術により、地域の皆さんに防災に関する指導をしています。また、近年、全国各地で猛威を振るうゲリラ豪雨対策として、福生消防署と合同で水防訓練なども実施しています。

**③地域活動への参加**

福生七夕まつり、桜まつり、ほたる祭では、警戒活動を実施して地域に貢献しています。

**〈その他の活動、行事〉**

各分団においては、福利厚生としてスポーツ、レクリエーションや旅行、家族も参加してのバーベキューなども行っています。消防団はさまざまな活動を通じて、一生の友人ができる場所でもあります。

**年末年始は救急出場件数が急増します!**

~病院? 救急車? 迷ったら# 7119 & 東京版救急受診ガイド~

年末年始は、風邪・インフルエンザ等の流行や、忘年会・新年会での急性アルコール中毒などで救急車の出場が一年で最も多くなります。病院へ行く? 救急車を呼ぶ? 急な病気やけがで迷ったら、東京消防庁救急相談センター # 7119 へ。また「東京版救急受診ガイド」(冊子版・ウェブ版)は、利用者自らが症状をチェックすることで、救急時の主な 19 の症状について、病気やけがの緊急度などに関するアドバイスが得られるサービスです。東京消防庁ホームページ、または右のQRコードから簡単にアクセスできます。# 7119 と併せてご利用ください。

**【問合せ】** 福生消防署予防課 ☎ 552・0119

**東京版救急受診ガイドQRコード**



携帯電話用



スマートフォン用

**東京版救急受診ガイドウェブ版の利用方法・サービス内容**

携帯電話・スマートフォンやパソコンから東京消防庁ホームページにアクセスして『東京版救急受診ガイド』をご利用ください。  
〈3つのアドバイスを提供〉

- けがや病気の緊急性
  - 受診する時期
  - 受診する科目
- ※リンクから受診可能な病院検索もできます。



病気やけがの緊急性などは、冊子版もウェブ版もチェックした質問によりアドバイスを確認できます。



**高緊急度** 救急車を要請 (今すぐ 119 番へ)  
**赤** 今すぐを受診 (1 時間以内に病院へ)  
**黄** これから受診 (6 ~ 8 時間以内に病院へ)  
**緑** 明日には受診 (24 時間以内に病院へ)

**奮力蹴球**

福生市長 加藤育男  
自信を持って

今年も職員採用試験の季節になりました。私が試験に関わるのは、第四次の最終面接です。「公務員として市民のために働きたい」という気概にあふれた若者と接するので、こちらも一生懸命です。一生を左右することなので当然ですが、緊張し過ぎて普段の実力を出し切れない人も少なからず見受けられます。心の中で「頑張れ」と念じながら、しかしそれもその人の実力のうちと、公平に採点しています。

「市長は大勢の人の前で話す機会が多いので、緊張してあがることはないのでは」とよく聞かれます。答えは「毎回緊張し、不安です」といったところでしょうか。ただ、スポーツをやっていたお陰で、セルフコントロールの仕方は少しだけ心得ているつもりです。昔から一流スポーツ選手は自分の感情を状況に応じて高揚させたり、抑制することが自在にできると言われ、試合後のインタビューで「体が勝手に動いた。」等のコメントをよく聞きます。こういったアスリートたちは試合前に自分への語りかけをしているようです。「成功する」「合格する」「絶対やり遂げられる」等々、自分の心をポジティブ思考で満たし、集中力を高めるように自己暗示をかけているそうです。

先日市民会館で開催した青少年の意見発表大会では、市内の中高校生が緊張感を克服し、約 200 人も観客の前で堂々と素晴らしい内容の意見を披露してくれました。面接に発表会に、若い人たちが見せてくれたその頑張り、勇気づけられ、やる気ももらえました。感謝です。